

＜自己評価シート 「教育の基礎的理解に関する科目等」＞

学生番号	
氏 名	
取得免許	数学（中・高）、理科（中・高）、保健体育（中・高）、技術、工業、情報

←履修しているものすべてに○を付ける。

（１）教職課程を履修する理由（２年次前期に記入）

（２）教員を志望する理由、動機（３年次後期に記入）

（３）教職を目指す上で課題と考えている事項（教育実習後に記入）

注）このシートは、必修科目「教職実践演習（中・高）」の履修に必要です。絶対に紛失しないよう各自管理をしてください。

学生番号	
氏名	

(4) 必要な資質能力に関する自己評価

必要な資質能力の指標					自己評価 (A:十分到達、B:到達、C:努力が必要、D:未到達、E:未履修)					
項目	項目	目標到達の確認指標	H18答申との対応	対応する科目等	2年次		3年次		4年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
学校教育についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、生徒に対する責務を理解している。	使命感や責任感、教育的愛情	教職論						
学校教育についての理解	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得している。	使命感や責任感、教育的愛情	教育原理、教育制度論						
学校教育についての理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得している。	使命感や責任感、教育的愛情	教育原理、教育制度論						
生徒についての理解	心理・発達論的な生徒理解	生徒理解のために必要な心理・発達論の基礎知識を習得している。	生徒理解や学級経営	教育心理学、現代社会と青年の心理、発達心理学						
生徒についての理解	学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得している。	生徒理解や学級経営	教育心理学、生徒・進路指導論						
生徒についての理解	生徒の状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の生徒の特性や状況に応じた対応の方法を理解している。	生徒理解や学級経営	特別ニーズ教育の基礎と方法、生徒・進路指導論、教育相談						
他者との協力	他者意見の受容	他者の意見やアドバイスを耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができる。	社会性や対人関係能力	各教科教育法						
他者との協力	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができる。	社会性や対人関係能力	各教科教育法						
他者との協力	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができる。	社会性や対人関係能力	学科専門ゼミナール、実験						
他者との協力	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つたり、与えられた役割を責任持って遂行したりすることができる。	社会性や対人関係能力	学科専門ゼミナール、実験						
他者との協力	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解している。	社会性や対人関係能力	教職論、教育実習						
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	道徳教育・特別活動	道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	道徳教育の理論と方法、特別活動指導法						
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	教育課程の構成に関する基礎理論・知識	教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	教育課程論						
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	総合的な学習の時間	「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法						
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	情報機器及び教材の活用	情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法、情報通信技術活用論、各教科教育法						
教育実践	表現技術	板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を身に付けている。	教科の指導力	各教科教育法、教育実習						
教育実践	授業展開力	学習者(生徒や生徒役の学生など)の反応を生かして授業を展開することができる。	教科の指導力	各教科教育法、教育実習						
教育実践	学級経営力	学級管理・担任事務について理解している。	生徒理解や学級経営	教育実習						
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション	生徒たちの発達段階を考慮して、適切に接することができる。	社会性や対人関係能力	学校ボランティア活動、介護等体験指導、教育実習等						
コミュニケーション	生徒に対する態度	生徒に対して親しみを持った態度で接することができる。	生徒理解や学級経営	学校ボランティア活動、介護等体験指導、教育実習等						
コミュニケーション	公平・受容的態度	生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができる。	生徒理解や学級経営	学校ボランティア活動、介護等体験指導、教育実習等						
コミュニケーション	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についている。	社会性や対人関係能力	介護等体験指導、教育実習、学校ボランティア活動、インターンシップ等						
課題探求	課題認識と探求心	教育現場において自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢を持っている。	生徒理解や学級経営	介護等体験指導、教育実習						
課題探求	教育時事問題	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができる。	使命感や責任感、教育的愛情	特別ニーズ教育の基礎と方法、生徒・進路指導論、介護等体験指導、教育実習						

※自己評価シートに記入した内容によって、成績判定が変わることはありません。自分自身の教職に必要な資質能力の向上のために率直に記入して下さい。

注)このシートは、必修科目「教職実践演習(中・高)」の履修に必要です。絶対に紛失しないよう各自管理をしてください。

＜追加自己評価シート＞※数学

学生番号	
氏 名	
取得免許	数学（中・高）、理科（中・高）、保健体育（中・高）、技術、工業、情報

←履修しているものすべてに○を付ける。

(5) 必要な資質能力に関する自己評価の追加事項(数学)

必要な資質能力の指標					自己評価 (A: 十分到達、B: 到達、C: 努力が必要、D: 未到達、E: 未履修)					
項目	項目	目標到達の確認指標	H18答申との 対応	対応する科目等	2年次		3年次		4年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	数学科	これまで履修した数学科教育分野の科目の内容について理解している。	教科の指導力	数学科教育法1・2・3・4、数学に関する科目						
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	教科書・学習指導要領	教科書や中学校・高等学校学習指導要領(数学)、中学校・高等学校学習指導要領解説 数学編の内容を理解している。	教科の指導力	数学科教育法1・2・3・4						
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	学習指導法の活用	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	数学科教育法1・2・3・4、教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法						
教育実践	教材分析能力	学習内容を分析し、適切な教材を活用することができる。	教科の指導力	数学科教育法1・2・3・4、教育実習						
教育実践	授業構想力	教材研究を生かした数学科の授業を構想し、学習者(生徒や、生徒役の学生など)の反応を想定した学習指導案としてまとめることができる。	教科の指導力	数学科教育法1・2・3・4、教育実習						
教育実践	教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができる。	教科の指導力	数学科教育法1・2・3・4、教育実習						

※自己評価シートに記入した内容によって、成績判定が変わることはありません。自分自身の教職に必要な資質能力の向上のために率直に記入して下さい。

注)このシートは、必修科目「教職実践演習(中・高)」の履修に必要です。絶対に紛失しないよう各自管理をしてください。

＜追加自己評価シート＞※保健体育

学生番号	
氏 名	
取得免許	数学（中・高）、理科（中・高）、保健体育（中・高）、技術、工業、情報

←履修しているものすべてに○を付ける。

(5) 必要な資質能力に関する自己評価の追加事項(保健体育)

必要な資質能力の指標					自己評価 (A: 十分到達、B: 到達、C: 努力が必要、D: 未到達、E: 未履修)					
項目	項目	目標到達の確認指標	H18答申との 対応	対応する科目等	2年次		3年次		4年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	保健体育科	保健体育科教育分野の科目の内容について理解している。 体育実技科目に係る技能を修得している。	教科の指導力	保健体育科教育法1・ 2・3・4、保健体育に関 する科目						
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	学習指導要領・教科書	教科書や中学校・高等学校学習指導要領(保健体育)、中学校・高等学校学習指 導要領解説 保健体育編の内容をの内容を理解している。	教科の指導力	保健体育科教育法1・ 2・3・4						
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	運動・学習指導法の活用	運動・学習指導法に係る基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	保健体育科教育法1・ 2・3・4、教育方法技術 論と総合的な学習の時 間の指導法						
教育実践	教材・運動分析能力	教材や運動を分析することができる。	教科の指導力	保健体育科教育法1・ 2・3・4、教育実習						
教育実践	授業構想力	教材・運動研究を生かした保健体育科の授業を構想し、学習者(生徒や生徒役の 学生など)の反応を想定した学習指導案としてまとめることができる	教科の指導力	保健体育科教育法1・ 2・3・4、教育実習						
教育実践	教材・指導法開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料・学習指導法・運動指導法を開発 することができる。	教科の指導力	保健体育科教育法1・ 2・3・4、教育実習						

※自己評価シートに記入した内容によって、成績判定が変わることはありません。自分自身の教職に必要な資質能力の向上のために率直に記入して下さい。

注) このシートは、必修科目「教職実践演習(中・高)」の履修に必要です。絶対に紛失しないよう各自管理をしてください。

＜追加自己評価シート＞※工業

学生番号	
氏 名	
取得免許	数学（中・高）、理科（中・高）、保健体育（中・高）、技術、工業、情報

←履修しているものすべてに○を付ける。

(5) 必要な資質能力に関する自己評価の追加事項(工業)

必要な資質能力の指標					自己評価 (A: 十分到達、B: 到達、C: 努力が必要、D: 未到達、E: 未履修)					
項目	項目	目標到達の確認指標	H18答申との 対応	対応する科目等	2年次		3年次		4年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	工業科	これまで履修した工業科教育分野の科目の内容について理解している。	教科の指導力	工業科教育法1・2、工業に関する科目						
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	教科書・学習指導要領	教科書や高等学校学習指導要領(工業)、高等学校学習指導要領解説 工業編の内容を理解している。	教科の指導力	工業科教育法1・2						
教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	学習指導法の活用	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得している。	教科の指導力	工業科教育法1・2、教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法						
教育実践	教材分析能力	学習内容を分析し、適切な教材を活用することができる。	教科の指導力	工業科教育法1・2、教育実習						
教育実践	授業構想力	教材研究を生かした工業科の授業を構想し、学習者(生徒や、生徒役の学生など)の反応を想定した学習指導案としてまとめることができる。	教科の指導力	工業科教育法1・2、教育実習						
教育実践	教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができる。	教科の指導力	工業科教育法1・2、教育実習						

※自己評価シートに記入した内容によって、成績判定が変わることはありません。自分自身の教職に必要な資質能力の向上のために率直に記入して下さい。

注)このシートは、必修科目「教職実践演習(中・高)」の履修に必要です。絶対に紛失しないよう各自管理をしてください。

ベストワークポートフォリオ一覧表

学生番号	
氏 名	
取得免許	数学（中・高）、理科（中・高）、保健体育（中・高）、技術、工業、情報

←履修しているものすべてに○を付ける。

科目名	製作物名	コメント	製作期間（年・月・日）
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日
			年 月 日 ~ 年 月 日